令和４年度地域おこし協力隊活動支援事業企画提案書

１．隊員として求める人材のイメージ等

　(1)協力隊員採用予定人数　１人（雇用関係の有無：　有　・　無　）

　(2)地域協力活動の種別

　（該当番号及び活動内容）

１．地域の情報発信等に関する活動

(3)隊員の主な業務内容】

　角田市の魅力を外部に発信し、移住者の目に留まるコンテンツを作成する業務となります。角田市のYouTubeをはじめとして、市のホームページや観光ポータルサイトにおいて、静止画のみではなく魅力が詰まった動画を撮影・編集し、移住者の視点から魅力あるコンテンツに成長させていく。

主な業務内容は以下のとおりとなります。

・企画立案

・撮影交渉

・動画撮影・編集

・記事作成

・コンテンツ作成・更新

・SNS運営（YouTube、Twitter、Instagram）

・広報取材補助

　(4)隊員の主な活動区域

・角田市内

　(5)隊員として求める人材（人物像）

・行政の仕組みを理解したうえで、行政の枠にはまらない企画を立案し、熱意をもって主体的に業務に取り組める方

・行政の職員、地域の方と円滑なコミュニケーションを取れる方

・動画等の撮影・編集ができる方

・SNSに精通している方

　(6)隊員募集記事への掲載コメント等

・角田市公認YouTuberとなって、謎多き角田市にとってのあたりまえを外部に発信し、角田市というコンテンツを一緒に盛り上げてみませんか。

　(7)その他

　 （募集にあたりアピールしたい点等）

・角田市としても初めてのプロジェクトとなるので、常に新しい仕事に挑戦・提案することができます。

・行政とタッグを組んで働くことで、円滑に地域に飛び出すことができ、様々な繋がりを持つことができます。

・動画の撮影・編集・発信を学べる充実した環境を提供します。

２．地域協力活動の事業計画　（任期3年間の見通し）

　(1)活動計画案（1年目）

　～行政の仕事や地域を知る～

　主にイベントに従事し、顔と名前を知ってもらい、今後の動画撮影の企画に繋げていく。また、魅力的なコンテンツを作成するための技術の習得に努め、研修等に積極的に参加する。

　(2)活動計画案（２年目）

　～コンテンツの作成・発信～

　行政の仕事やイベントの一連の流れを把握したうえで、撮影交渉をしながら、動画に落とし込み発信していく。

地域に飛び出して様々なコンテンツを作成する。

　(3)活動計画案（３年目）

　～コンテンツの成熟・発信～

　基本的に２年目と同じ業務に取り組んでもらい、角田市ファンに向けて情報発信を続ける。

　(4)隊員の活動状況や成果の情報発信方法

　市の広報誌、自ら立ち上げたSNSへの投稿により随時発信をしていく。

　(5)任期満了後の展望（見込み）

　活動成果によって引き続き角田市の会計年度任用職員での雇用も想定されます。

３．活動費の収支計画（概算：上限年間200万円）人件費を除く

　(1)収入項目　200万円

　(2)支出項目　動画の撮影機材や研修費用をはじめとした支出に柔軟に対応していきます。